

## IAUD Newsletter vol.6 第 13 号 (2013 年 12 月上旬号) 目次

- 1. IAUD 設立 10 周年記念イベント開催報告 . . . . . 1
- 2. IAUD 12 月の予定 . . . . . 8

### 260 人が来場し大盛況のうちに終了 「IAUD 設立 10 周年記念イベント」開催報告



新総裁の瑤子女王殿下にご臨席いただいた IAUD 設立 10 周年記念イベント

IAUD は本年 11 月 28 日に設立から 10 年を迎え、11 月 21 日 (木) には「IAUD 設立 10 周年記念イベント」を富士ゼロックス R&D スクエア (横浜・みなとみらい) において開催しました。

当日は 8 月に IAUD 新総裁に就任した瑤子女王殿下にご臨席いただきおことばを頂戴したほか、基調講演やパネルディスカッションを行いました。また、「第 4 回 UD 検定・初級講習会&検定試験」と「IAUD アワード 2013 表彰式」も同時開催されました。

会場には会員や自治体関係者、メディア関係者など 260 人が参加し、大盛況のうちに終了しました。

今号の Newsletter は、「IAUD 設立 10 周年記念イベント」の開催報告として、写真を中心に お伝えします。



イベント会場

## ■第4回 UD 検定・初級講習会&検定試験実施 9:00～12:00

IAUD が UD の更なる普及と実現をめざす活動の一環として昨秋にスタートさせた UD 検定の4回目が「IAUD 設立 10 周年記念イベント」と併設して富士ゼロックス R&D スクエアで実施され、幅広い年代や職業の方々107名が受験しました。

今回も静岡文化芸術大学の古瀬敏教授と京都市芸繊維大学の久保雅義教授による2時間の講習会と、理解度を確認する1時間の検定試験の二部構成で行いました。



講義に聴き入る受験者

第一部の講習会では、商品やサービスを正しく選択できる知識や能力を身につけるなど、UD に関する基礎知識を学んでいただきました。会場には情報保障として、手話通訳とパソコン要約筆記を用意しました。

まずは古瀬教授（左写真）から UD7 原則をはじめ、年齢と人間の能力の関係や UD とバリアフリーの違いなど、UD の概論をお話しいただきました。



続いて、久保教授（右写真）には使いやすさへの工夫や触覚、視覚などによる情報提供の必要性やルール統一化、また視認性や作業性、動作性、さらには安全性や安心への UD 配慮事例をお話しいただきました。

休憩後の第二部では理解度テストという形で、50 問のマークシート方式の検定試験を1時間実施しました。



## ■積水ハウス「観環居」見学 11:00～13:30

会員を対象として、積水ハウスの㈱のスマート・ネットワークプロジェクト実証実験住宅「観環居（かんかんきょ）」（横浜市みなとみらい）の見学会を実施し、多数の方が参加しました。

「観環居」は総務省委託事業「スマート・ネットワークプロジェクト」の一環として建設された実証実験住宅、低炭素社会に欠かせない環境技術の普及に向けて取り組んでおり、同社が新しい暮らしのかたちを提案している住まいです。

## ■IAUD 設立 10 周年記念イベント 13:30～17:15

続いて、「IAUD 設立 10 周年記念イベント」が開催されました。会場は会員や自治体関係者、メディア関係者など 260 人で満席となりました。

冒頭では司会のフリーアナウンサー露木茂氏から、会場で展開されている情報保障の紹介がありました。今回は日本語手話通訳を特定非営利活動法人江戸川手話通訳者協会様に、音声を瞬時に入力し会場正面のスクリーンに表示するパソコン文字





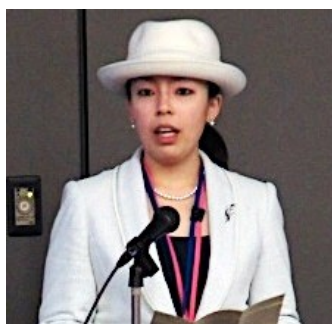
通訳は、神奈川県聴覚障害者総合福祉協会様にご協力いただきました。

## ■開会の辞:岡本一雄(IAUD 理事長)



岡本理事長は「環境問題や超高齢社会などの複合的な課題を克服し、持続可能な未来を構築していくためにも、UDの役割は極めて重要です。また、2020年オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定したことで、今後ますますUDへの関心や期待が高まっています」「当協議会はこの10年間で取り組んできた事業を今後も続けるとともに、これまでの成果と実績を世界に向けてしっかりと発信し、日本発のUDをより一層広めていきたい」と述べました。

## ■おことば:瑠子女王殿下(IAUD 総裁)



記念イベントには、故寛仁親王殿下の第二女子で、8月29日(木)付で正式にIAUD新総裁にご就任された瑠子女王殿下にご臨席いただきました。

瑠子女王殿下は、「お役に立てることを自分でも探し、自分らしい姿で、そして何より父の考え方や思い、願っていたことを、改めて皆さまのお心にとめて頂けるよう、そして、今後もより多くの皆さまにその思いを伝えられるように、一所懸命がんばってまいります」とお話しされました。

さらに、「IAUDがより多くの方々に認知され、それぞれの考える力というものが沸いて、よりよいものが出来ますことを心より願っております」と、大変あたたかいおことばを頂戴しました。

## ■来賓挨拶:村木厚子氏(厚生労働省 事務次官)

ご公務のため欠席された村木様からのご挨拶を、司会の露木氏に代読いただきました。

「『すべての人のためのデザイン』を目指すUDの思想は、少子高齢化が進む社会にとって欠くことのできない考え方であり、すべての人の社会への参加を保障し社会の健全な発展に大きく寄与するものです」「瑠子女王殿下が総裁となられたことを心からお慶び申し上げます。新総裁のもとで、国際ユニバーサルデザイン協議会がますます発展し、UDが世界に広く普及し、多くの人の暮らしの質を高め社会の発展に寄与することを祈念します」

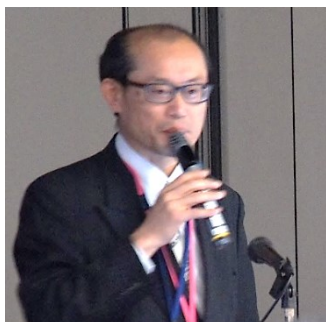


イベントをご聴講される瑠子女王殿下

## ■基調講演：「新たな成長戦略とユニヴァーサルデザイン」

渡邊政嘉氏

(岩手大学 地域連携促進センター 客員教授／経済産業省 製造産業局 紙業服飾品課長)



渡邊氏には、閣議決定された日本経済の再生に向けた成長戦略「日本再興戦略－JAPAN is BACK－」について基本コンセプトなどをお話しいただきました。

また、産業基盤を強化する「日本産業再興プラン」、課題をバネに新たな市場を創造する「戦略市場創造プラン」、拡大する国際市場を獲得する「国際展開戦略」について、UDに関連する項目も含め施策例と共に具体的にご説明いただきました。

## ■パネルディスカッション：「～これまでの10年、これからの10年～クールジャパンと海外戦略におけるUD」

パネリスト：諸永裕一氏(経済産業省 商務情報政策局 クリエイティブ産業課 総括補佐)

岡本一雄(IAUD 理事長)

伊久哲夫(IAUD 副理事長)

コーディネーター：成川匡文(IAUD 元理事長)

続いて、「これまでの10年、これからの10年～クールジャパンと海外戦略におけるUD～」をテーマにしたパネルディスカッションが行われました。

まずは岡本理事長が「IAUDのこれまでの10年」として、UDへと至る歴史的変遷の説明や国際会議や各種イベント事業の進展など主なIAUDの活動を紹介しました。さらに、新しい活動体制の紹介や、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みについて述べました。

諸永氏からは、「クールジャパンと海外戦略におけるUD」として、文化やおもてなしなど日本の魅力を事業展開するクールジャパン推進について、UDとの関連も含めて説明していただきました。また、キッズデザイン賞受賞商品も具体的にご紹介いただきました。

さらに、伊久副理事長より「積水ハウスにおけるUDの取り組み」として、生涯住宅思想に基づいた住まいづくりの紹介や、同社が推進する「スマートUD」や「SLOW&SMARTの住まいづくり」について説明がありました。



その後、3名のパネリストから今後10年の展望について提案がありました。

岡本理事長は、「日本の良さを含んだUDの精神、技術プラス心をもっと発信できればいい。それを表現する場の1つが、東京オリンピックになるでしょう。それにあわせ、国際UD会議を活用してもらいたい。国際UD会議は東京で来年秋に実施予定で、現在、関係する自治体および省庁の方々と話しているところです」と述べました。

3名のお話しから、10年間の当協議会の主な活動や日本のUDの普及を確認でき、また新たな課題や展望も明らかになりました。また、会場からも建設的で有意義なご意見やご質問をいただき、大変内容のある充実したものとなりました

## ■基調講演：「ユニヴァーサルデザイン社会の実現に向けて」 佐竹洋一氏（国土交通省 都市局 総務課長）



UDに関する政策の変遷や、旅客施設や住宅のバリアフリー化の推移、またUD社会の実現に向けた主な取り組みについて、具体的な事例を挙げながらご紹介いただきました。

さらに、国際的な高齢化の潮流における日本への課題や、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての課題についてもお話しいただきました。

※基調講演のご登壇者は予定より変更となりました。

## ■IAUD アワード 2013 表彰式

38件（海外からの応募4件）のエントリーの中から、IAUD アワード 2013 審査委員会による厳正・中立な審査の結果、大賞は「Honda 新型軽乗用車 NBOX+車イス仕様」（本田技研工業(株)／(株)本田技術研究所）が受賞しました。

さらに、各部門の「金賞」6件、「銀賞」7件、「アワード賞」14件も発表されました。

受賞者には岡本一雄理事長より表彰状が授与されました。



表彰状を授与する岡本理事長（左）



受賞者によるプレゼンテーション

その後、大賞および金賞の受賞者によるプレゼンテーションが行なわれました。

さらに、アワード審査委員長のロジャー・コールマン氏（英国王立芸術大学院名誉教授）による各賞への講評が、川原啓嗣審査委員の代読により紹介されました。

また、会場には受賞した取り組みを紹介したパネルが展示されました。

※受賞結果および審査委員会の講評はこちらをご覧ください。

<http://www.iaud.net/dayori-f/archives/1311/29-120000.php>

※「大賞」「金賞」の取り組みは今後の Newsletter に順次掲載予定です。



## ■ご挨拶:石井喜三郎氏(国土交通省 都市局長)

続いて、ご公務終了後に駆けつけていただいた国土交通省都市局長の石井喜三郎氏より、おことばを頂戴しました。

石井氏は、「我が国が受けている高齢化の衝撃が近い将来、東南アジアを襲うこととなります。我々がこれを乗り越えれば、次世代のアジアの発展にもつながる。おおげさに言えば、平和にもつながる。UDの取り組みは大変だと思いますが、引き続き頑張ってください」とお話しされました。



## ■閉会の辞:伊久哲夫(IAUD 副理事長)



最後に、伊久副理事長からの閉会の辞ですべてのプログラムが終了しました。

伊久副理事長は「本日のイベントがこの10年間の活動に対する大きな自信、並びに今後の方向性の確認と期待に繋がったと確信しました。当協議会は今後も継続的に改善を重ねながら進化し、また皆様から頂戴した課題については総括をしっかりと行いこれからの10年に活かしたい」と締めくくりました。

## ■交流会 17:45～19:30

イベント終了後に交流会が行われ、瑤子女王殿下にもご臨席いただきました。

また、来賓として横浜市長の林文子氏(右写真)にご挨拶いただきました。林市長は「横浜市は国家プロジェクト『環境未来都市』のもと、持続可能で活力にあふれる都市の実現に挑戦しています。今後もIAUDの皆様とご一緒にこのような取り組みを一層広げ発展させたい」とお話しされました。乾杯の後は、多くの参加者が歓談し親交を深めました。



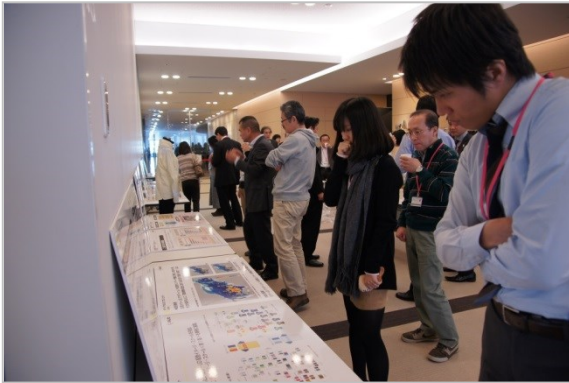
親交を深める参加者



出席者と歓談される瑤子女王殿下

## 展示会

会場ロビーには創立から 10 年間の IAUD の主な取り組みを一覧にしたパネルや、委員会や研究部会の最近の活動を紹介したパネルや成果物、また「IAUD アワード 2013」を受賞した取り組みを紹介したパネルが展示され、休憩時間には参加者が熱心に鑑賞していました。



※「IAUD 設立 10 周年記念イベント」の基調講演およびパネルディスカッションの概要は次号の Newsletter に掲載予定です。

※HP 掲載の速報もあわせてご覧ください。

<http://www.iaud.net/dayori-f/archives/1311/29-000000.php>

# IAUD 12月の予定



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4 15:00～ 運営委員会 @IAUD サロン	5 14:30～ メディアの UDPJ @IAUD サロン	6 13:30～ 手話用語 SWG @IAUD サロン	7	8
9	10	11	12	13 13:00～ 標準化研究 WG @IAUD サロン	14	15
16 15:00～ 検定委員会 @IAUD サロン	17	18 14:30～ 衣の UDPJ @TOTO	19 15:00～ 協同事業検討委員 会 @IAUD サロン	20 10:00～ 実行委員会 @IAUD サロン 13:30～ 余暇の UDPJ @IAUD サロン 13:30～ 移動空間 PJ @NTT データ	21	22
23 天皇誕生日	24	25	26 16:00～ 実行委員会 @IAUD サロン	27	28	29
30 事務局・サロン 年末年始休業	31	1 元旦	2	3	4	5

※事務局と IAUD サロンは 12 月 28 日（土）から 1 月 5 日（日）まで休業します。

Newsletter では、誌面を会員の皆さまの UD に関わる情報交換の場と位置づけています。ぜひ、会員企業の UD 商品開発事例や PJ/WG の活動成果事例等の情報、国内外の UD 関連イベント、シンポジウム等の開催情報をお寄せ下さい。

次号は 12 月下旬発行予定

特集：「IAUD 設立 10 周年記念イベント」基調講演およびパネルディスカッション概要  
無断転載禁止

IAUD 情報交流センター (IAUD サロン) :  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-25-9 トヨタ八丁堀ビル 4 階  
電話 : 03-5541-5846 FAX : 03-5541-5847 e-mail : [salon@iaud.net](mailto:salon@iaud.net)